



講演

福島空港⇔台湾便の 就航再開を踏まえた 今後の観光について

インバウンド×アドベンチャーツーリズム

参加費
無料



福島県県中地方振興局では、県中地域にある自然や文化などの豊富な地域資源を観光コンテンツとして活用し、県中地域を深く体験・体感できる旅行形態であるアドベンチャーツーリズムを推進しています。

また、福島空港では、令和6年3月の台湾との定期便就航に向け令和6年1月から定期チャーター便が再開されることが決まり、今後インバウンドの増加が見込まれています。

そこで、仙台国際空港の民営化やタイガーエア台湾の新規就航をはじめとした国際線・国内線の誘致を手掛けてきた岡崎克彦さんに、タイガーエア台湾の客層や台湾への効果的なプロモーション方法、台湾からの旅行者がどのようなジャンルの観光・体験に興味を持っているかについてご講演いただきます。

講師

岡崎克彦氏

仙台国際空港 顧問



1983年に日本輸出入銀行（現国際協力銀行）入行。国際協力機構（JICA）を経て2011年に豊田通商入社。2016年に仙台国際空港取締役役に就任すると、空港民営化やタイガーエア台湾の新規就航をはじめ、国際便・国内便の誘致を手掛け、東北地方のインバウンド広域連携に尽力している。

日時

令和6年 **1月19日** (金)
10:30～12:00 (開場 10:00)

場所

ビッグパレットふくしま 4階 プレゼンテーションルーム
(福島県郡山市南2丁目52)

対象

福島県内の観光関連事業者・
団体・行政職員など

申込締切

令和6年1月17日 (水)

申込

お申し込みは下記 Google フォームからお願いいたします。
URL : <https://forms.gle/X2mTa8bZHwW8CYai6>

